

平成13年度厚生労働省医政局委託
医療施設経営安定化推進事業
「病院におけるアウトソーシング等の活用について」
調査研究結果概要

2002年11月19日

(株)損保ジャパン総合研究所
研究員 中村 岳

目次

I. 調査研究の背景と目的(P.4)

II. 調査研究の実施体制(P.5)

III. 調査研究プロセス(P.6)

IV. 外部委託の実施状況と経営への影響(P.9)

V. 外部委託を効果的に実施するための方策(P.21)

I. 調査研究の背景と目的

1. 背景

○医療施設を取り巻く環境の変化

- ・人口動態の変化、疾病構造の変化等に伴う、医療・介護等のサービスに対する需要の変化。
- ・医療法や診療報酬の改定、介護保険制度の導入等による制度面での変化

○医療施設経営の現状

- ・一般・療養の病床選択、専門分野の強化、病棟の建て替え、看護職員の確保等、様々な経営課題を抱える。
- ・業務の外部委託、医療以外の業務における新しい業務展開、関連法人の活用等により、業務運営や組織体制を再構築、最適化し、経営の効率化やサービスの質の向上を図る動きが見られる。

2. 目的

○業務の外部委託や、医療以外の業務展開が民間病院の経営にどのような影響を与えているかについて実態を調査する。

○病院経営の効率化、サービスの質の向上を効果的に実施するための方策を提言する。

Ⅱ. 調査研究の実施体制

- ・4名の研究総括者で構成される企画検討会議が組織され、事業全体および研究テーマごとの調査研究方針等について検討した。
- ・各研究テーマにおける調査研究の内容・方法の検討にあたっては、研究班を個別に組織した。

(企画検討会議)

- 主任研究総括者 : 田中滋(慶應大学経営大学院教授)
- 研究総括者 : 遠藤久夫(学習院大学経済学部教授)
- : 西田在賢(川崎医療福祉大学大学院教授)
- : 松田鈴夫(国際医療福祉大学客員教授)

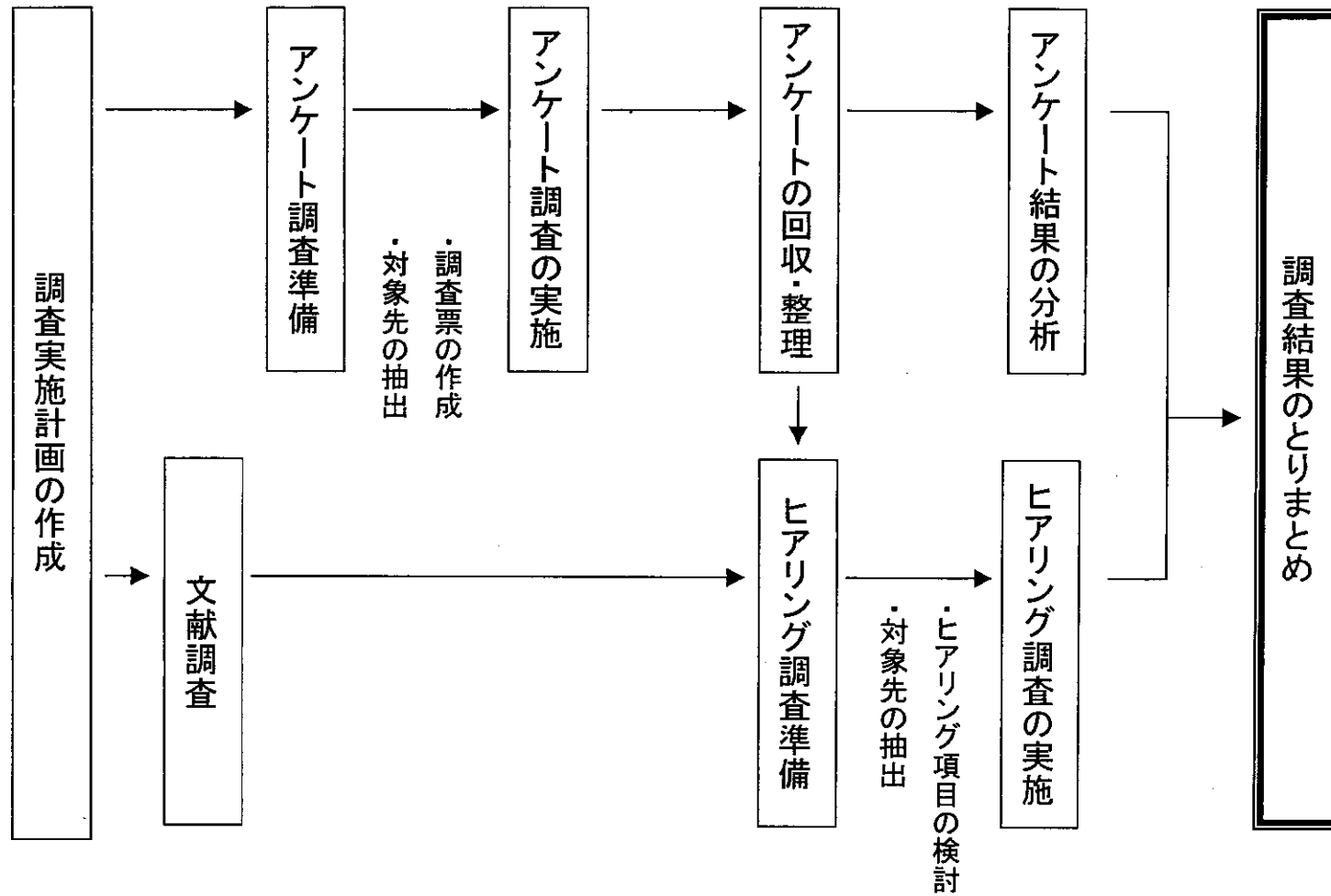
(研究班)

- 委員長 : 橋本廸生(横浜市立大学医学部教授)
- 委員 : 安藤高朗(医療法人社団永生会永生病院院長)
- : 山田洋一(新日本監査法人医療福祉部代表社員)
- 事務局 : 安田総合研究所

※順不同、敬称略、ご役職は平成14年3月末現在

Ⅲ. 調査研究プロセス

・全国の民間病院に対するアンケート調査と、ヒアリング調査を通じて調査研究結果をとりまとめた。



Ⅲ. 調査研究プロセス

1. アンケート調査

(1) 調査内容

- ①民間病院における外部委託の実施状況
- ②外部委託が病院経営に与えている影響
- ③主に高齢者を対象とした医療・介護および関連分野のサービス、
健康増進分野のサービスの実施状況
- ④関連法人の活用状況

(2) 調査対象

全国の民間病院(医療法人、個人、会社、公益法人・社会福祉法人、その他法人)の事務長に回答を依頼。

(3) アンケート発送数と有効回答数

発送数 : 3,000票(無作為抽出)

有効回答数 : 701票(有効回答率23.4%)

Ⅲ. 調査研究プロセス

2. ヒアリング調査

(1) 調査内容

- ・ヒアリング調査では、本調査研究の中心的な対象領域である外部委託のみに限定。
- ・外部委託を実施している病院における成功事例、失敗事例を収集。
- ・アンケート調査で得られた結果がヒアリング対象病院で当てはまるかどうかの検証も行った。

(2) 調査対象および抽出方法

- ・北海道から九州までの各地方から、中小病院を中心として16病院を抽出した。抽出方法は以下の2通りの方法によった。

① アンケート回答病院からの抽出

アンケート調査に回答した病院の中で、ヒアリング調査への協力意志があり、かつ、外部委託している業務数が多い病院を抽出した。

② 文献調査等による抽出

先進的な病院経営に取り組んでいる病院として文献等で紹介されている病院の中から抽出した。